

## 「考える」夏に。

長崎は原子爆弾が落とされた、世界に二つしかない都市のうちのひとつです。その歴史ゆえに、この町に住む人々は他都市に比べ、平和や核、原子力について考え、語る機会が多いように思います。

しかし東日本大震災以降は原子力発電所の事故の影響で、原発や核の存在について、長崎や広島だけでなく日本中の人々が考え、議論するようになってきました。今年の8月も、全国各地で様々な声があがり、意見が交わされることでしょう。

原発や核についてだけにとどまりませんが、現代は新聞やテレビ、雑誌、あるいはインターネットなど、あらゆるメディアに、膨大な情報があふれています。知らない間に一方的な知識だけを吸収していることも少なくありません。私たち一人ひとりが情報を見極め、その多様な情報の中から賛同できる考えを選んだり、あるいは自分なりの考えを作りあげたりしていくことが、情報化が進めば進むほど重要になってきます。

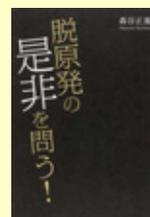
そのように、「考える」ということが、私たち自身の手で平和な住みよい町づくり・国づくりを進めていくための第一歩であるのは間違いありません。今年の夏、どうぞご家庭で、そして図書館で、「考える」時間を作ってみてください。



『おしえて!もんじゅ君  
これだけは知っておこう  
原発と放射能』  
もんじゅ君/著  
大島 堅一/監修  
左巻 健男/監修  
平凡社 児童 543 モ



『これだけは知っておきたい  
高校生のための  
原発の基礎知識』  
関根 一昭/著  
平和国際教育研究会  
/編  
平和文化 Y543.5 セ



『脱原発の  
是非を問う!』  
森谷 正規/著  
エネルギー  
フォーラム  
P543.5 モ

原発をとめたら電気は足りないの? 原発ってホントに安い? 原発銀座生まれ、MOX 燃料育ちのゆるキャラ「もんじゅ君」が、ほのぼのとした語り口と鋭い批評眼で、原発と放射能にまつわるさまざまな疑問に答える。

高校生、若者のための原発入門。核、放射性物質、原発のしくみ等についての基礎的な理解の上に、核廃棄物の処理や原発事故、さらに原発に関する裁判、建設反対運動、原子力に代わる注目のエネルギー等の問題についても考える。

いま、原発の再稼働問題で激しい議論が交わされている。反原発でも、原発推進でもない中立の立場から、自分自身で比較し結論を出すための、原発に関する客観的な情報データを提供する。

### <図書館カレンダー>

※ 毎週**火曜日**は

休館日です。

※ **開館時間**

10:00~20:00



### 8月

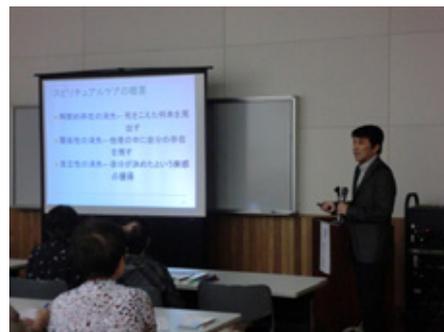
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

### 9月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24	25	26	27	28	29

6月30日(土)、国立病院機構長崎医療センター医長の蓬莱彰士先生をお招きし、第5回長崎市立図書館 教養講座『つらい気持ちの捉え方』を開催しました。

がんという病気は、身体だけではなくこころにも大きなストレスをもたらします。がん患者やその家族が抱える不安感や恐怖心など、精神的な問題に対してどう向き合うべきか……。先生の、スライドを用いた丁寧なお話により、参加されていた方々全員が熱心に耳を傾けていました。



講座終了後に記入いただいたアンケートでは、「今回の講演会で学んだことを活かし、身近にいる患者を支えていきたい。」「がんを患った後にあわてて情報を得ることがないように、このように啓発的に講座を開く意義は深いと思う。」とご意見くださった方もいました。今後も図書館はがんに悩む方々のために、たくさんの情報を発信する場所としてサポートしてまいります。

たくさんのご参加ありがとうございました。

## いろいろな国のことばのおはなし会

7月7日(土)、長崎県国際交流協会より3名のスタッフをお招きし、「いろいろな国のことばのおはなし会」を開催しました。

英語・韓国語・中国語での絵本の読み語りや、手遊びという内容でしたが、会場に集まった子どもたちは言葉が分からないながらも、読み手の楽しそうな表情や優しい声にどんどん引き込まれていった様子で会場は大盛り上がりでした。

普段あまり身近に聞くことのない言葉ですが、今回のおはなし会で親しんでくれた子も多かったようです。いつものおはなし会とは違った面白さを感じていただけたのではないのでしょうか。次回は11月10日(土)に開催します。ぜひ、遊びに来てください！



## 大人のためのブックトーク

ブックトークとは、ひとつのテーマに添っていくつかの本を紹介し、その本の面白さや「ぜひ読んで欲しい」という気持ちを聞き手へ伝えるものです。7月8日(日)午前、館内では初となるこの催しを、こどもとしょかん閲覧席で行いました。

今回は、先月2階フロアで行っていた展示から『買わせる仕組みをつくる!』と『マルク・シャガール』の2つをテーマとして取り上げました。参加された方々は紹介される本の魅力に興味津々といった様子で、最後まで熱心にブックトークに聞き入っていただけたようでした。これをきっかけに、普段手に取らないジャンルの本にも興味を持っていただければ幸いです。

次回は9月に開催いたします。どのようなテーマのブックトークが聞けるのか、楽しみにお待ちしております。



# 図書館からあなたへ！ブック・バトン

今月のテーマ

## 幽霊

毎月ひとつのテーマをもとに2名の図書館員がオススメの本を紹介します！！

### こわいけどおばけが好き

もう随分前のことですが、大学を卒業した頃、母方の曾祖母と祖母を続けて亡くしました。可愛がってくれた大好きな祖母たちを失ったショックは大きく、今でも思い出しては生きていてくれたらと考えることがあります。

『おじいちゃんがおばけになったわけ』は、そんな私の心に沁みるデンマークの絵本です。おじいちゃんはおばけになってまで、孫のエリックに何を伝えたかったのでしょうか。ぜひハンカチを用意してお読みください。

涙を拭いたところでご紹介する本は、ウィーン出身エヴァ・イボットソンの『幽霊派遣会社』です。児童書ですが、幽霊の派遣をテーマにしたアイデアとひねりが効いた展開が楽しめます。孤独な少年オリヴァーを救うのはどの幽霊たちなのか、幽霊の派遣を希望するのはどんな人たちなのか、ありえない設定なのに話に引き込まれてしまいます。

外国文学ならではの愛すべき幽霊たちが登場するこの2冊は、私のようにホラーが苦手な方にも安心して読んで頂けます。

(司書：大串 美咲)



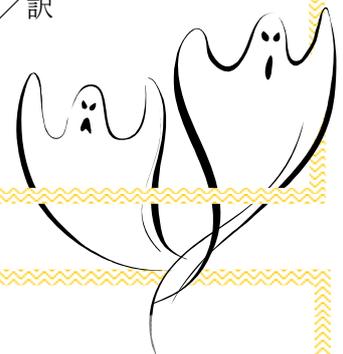
#### 『おじいちゃんがおばけになったわけ』

キム フォップス オーカソン／文  
エヴァ エリクソン／絵  
菱木 晃子／訳  
あすなる書房  
Eエ



#### 『幽霊派遣会社』

エヴァ イボットソン／著  
三辺 律子／訳  
偕成社  
933 イ



### 影と幽霊

幽霊は実在するのでしょうか？

夏はなぜか幽霊の季節です。日常会話、テレビや雑誌でも幽霊の目撃情報が増える季節です。しかし、捕獲した話となると寡聞にして聞いたことがありません。

つかまえられるものを直接分析することは困難です。代わりに、小説に描かれた幽霊を見ていきましょう。三津田信三著『幽女の如き怨むもの』で描かれるのは、幽霊が現れると噂の遊郭での連続身投げ事件です。推理小説なのに、ストーリーの背景に見え隠れする幽霊の謎は、物語が終わってもなお明かされることはありません。タイトルの通り怨むことの多い遊女の不遇な人生を、幽霊は暗喩しているようです。

ヘレン・マクロイ著『幽霊の2/3』は、文壇に彗星のごとく現れた人気作家の真実を解き明かす、これも推理小説です。タイトルになっている『幽霊の2/3』というのは宴席の余興などで行われるクイズゲームの名前ですが、作家の正体を暗に示す言葉でもあります。

作家に限らず、有名人は発表する作品、世間へのアピールを通して、実態のない人格を作り出していきます。いわばコマーシャル時代の幽霊とでも言うべき存在だということを、このタイトルは表現しています。

これらの小説で、幽霊は人間の意識の象徴です。幽霊はつまり、人の心が投影されたものなのかもしれません。

(司書：小田 悠)



#### 『幽女の如き怨むもの』

三津田 信三／著  
原書房  
F913.6 ミツ



#### 『幽霊の2/3』

ヘレン・マクロイ／著  
駒月 雅子／訳  
東京創元社  
B933.7 マ

## 寄贈紹介

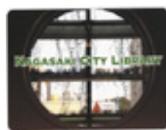
## 田中児童文庫

公益財団法人 田中奨学育成基金様が青少年健全育成活動の一環として、読書を通して豊かで明るい人づくり、社会づくりに貢献したいという趣旨で、昭和 55 年に文庫を創設されました。

その後も毎年のように寄贈していただき、今年も 59 冊（8 万円相当）の図書をご寄贈いただきました。これまでにいただいた図書は 2,104 冊になります。ありがとうございました。



## 図書貸出券には有効期限があります



- 登録された日以降の誕生日から 3 年 2 ヶ月後に期限が切れます。
- 有効期限の 6 ヶ月前から、貸出時に発行するレシートに有効期限を記載いたします。  
また、有効期限の 2 ヶ月前から、カウンターにて更新のご案内をいたします。
- 更新手続きは誕生日から有効期限までの 2 ヶ月間に行ってください。
- 更新手続きには申込書の記入と、住所・生年月日が確認できるもの（免許証や保険証など）の提示をお願いいたします。（小学生以下の方は申請書の記入のみ）
- 旧貸出券も新しい図書貸出券への切り替えを行ってください。
- **有効期限が切れた図書貸出券は利用停止となり、貸出・予約ができなくなりますのでご注意ください。**

## 図書館ラジオ♪

毎月第2金曜日午後2時、長崎シティFM (81.3MHz) 「ウィーパラライブラリー」で放送中です！



コスメティック  
林 真理子／著  
小学館  
F913.6 ハヤ

化粧品業界を舞台に繰り広げられる女たちの熾烈な戦い。そのリアリティに出版当時「これは暴露本では!？」と噂された人気作。女性作家ならではの視点で書かれた作品です。



鍵のない夢を見る  
辻村 深月／著  
文藝春秋  
F913.6 ツジ

ついに直木賞受賞を果たした辻村深月の短編集。現状に満足できず「もし…」とささやかな欲望を抱いたがために起こる事件の数々。「望むことは罪なのか」がテーマです。

## 予約ランキング

※ 予約が集中している本は数ヶ月お待たせすることがあります。予めご了承下さい。

順位	タイトル	著者名	出版社	予約数	順位	タイトル	著者名	出版社	予約数
1	舟を編む	三浦 しをん	光文社	424	6	「空腹」が人を健康にする	南雲 吉則	サンマーク出版	170
2	ナミヤ雑貨店の奇蹟	東野 圭吾	角川書店	415	7	三匹のおっさん ふたたび	有川 浩	文藝春秋	156
3	マスカレード・ホテル	東野 圭吾	集英社	178	8	人生がときめく片づけの魔法	近藤 麻理恵	サンマーク出版	125
4	かすていら	さだ まさし	小学館	176	9	共喰い	田中 慎弥	集英社	120
4	サファイア	湊 かなえ	角川春樹事務所	176	10	ジェノサイド	高野 和明	角川書店	115

(2012年7月15日現在)